

開催
日時

平成26年11月8日(土) 9:00～

(災害や天候不順により中止する場合があります)

平成26年度 大規模津波 防災総合訓練

訓練の
目的

大規模津波防災総合訓練は、平成16年12月26日に発生した「スマトラ沖地震(インド洋沖地震)」の津波災害をきっかけに始まり、平成17年度より全国で毎年一箇所実施しています。今回は和歌山下津港西浜地区・北港地区そして堺泉北港堺2区を舞台に、多くの防災機関や住民が参加し、南海トラフ巨大地震を想定した広域的で総合的かつ実践的な訓練を実施します。地震による大規模津波の被害軽減を目指すとともに、津波に対する知識の普及・啓発を図るものとします。

避難訓練

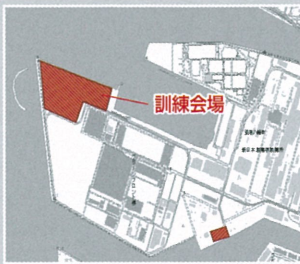
道路啓開

被災者救助

応急救護所の開設

緊急支援物資輸送

訓練開催場所



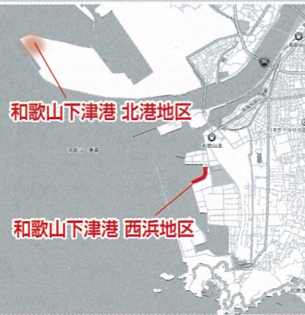
【大阪会場】(堺市) 堺泉北港堺2区

(大阪府堺市堺区匠町3番2)

交通アクセス

- 阪神高速4号湾岸線「三宅IC」から車で約8分
- 南海本線「堺駅」から車で約16分
- 南海本線「堺駅」(西口)から無料送迎バスあり

※閉会式終了後、防災学習(車輛等)12:00～14:00を予定



【和歌山会場(本会場)](和歌山市) 和歌山下津港西浜地区、北港地区

(和歌山県和歌山市西浜地先、北港地先)

交通アクセス

- 阪和自動車道「和歌山IC」から車で約25分
- 南海和歌山港線「和歌山港駅」から徒歩で約20分
- JR 阪和線「和歌山駅」(中央口)及び南海本線「和歌山市駅」から無料送迎バスあり

【主催】: 国土交通省、和歌山県、大阪府、和歌山市、堺市

【参加団体】 近畿運輸局、神戸運輸監理部、大阪航空局、国土地理院近畿地方測量部、大阪管区気象台、和歌山地方気象台、第五管区海上保安本部、大阪海上保安監部、和歌山海上保安部、堺海上保安署、関西空港海上保安航空基地、近畿地方整備局、和歌山県、大阪府、兵庫県、京都府、和歌山市、和歌山市消防局、堺市、堺市消防局、大阪市消防局、内閣府、陸上自衛隊中部方面総監部、陸上自衛隊第3師団、海上自衛隊呉地方総監部、海上自衛隊阪神基地隊、海上自衛隊呉警備隊、海上自衛隊由良基地分遣隊、航空自衛隊中部航空方面隊司令部、近畿管区警察、近畿総合通信局、近畿経済産業局、中部近畿産業保安監督部近畿支部、和歌山県警察、大阪府警察、堺警察署、市立堺病院DMAT、日本赤十字社大阪府支部、日本赤十字社和歌山県支部、大阪赤十字病院、大阪労災看護専門学校、西日本高速道路(株)関西支社、中日本高速道路(株)名古屋支社、阪神高速道路(株)、本州四国連絡高速道路(株)、西日本旅客鉄道(株)、日本貨物鉄道(株)関西支社、新関西国際空港(株)、日本通運(株)大阪支店、大阪瓦斯(株)、関西電力(株)、西日本電信電話(株)和歌山支店、(株)エヌ・ティ・ティ・コム関西支社、KDDI(株)関西総支社、日本郵便(株)近畿支社、(独)水資源機構関西支社、関西大学人間健康学部、国立大学法人和歌山大学防災研究教育センター、(一社)海洋調査協会、(一社)河川ポンプ施設技術協会、(公社)和歌山県トラック協会、(一社)大阪府トラック協会、(一社)京都府トラック協会、(一社)日本建設業連合会関西支部、(一社)和歌山県建設業協会、(一社)大阪建設業協会、(一社)建設コンサルタンツ協会近畿支部、(一社)建設電気技術協会近畿支部、(一社)全国測量設計業協会連合会近畿地区協議会、(一社)全国地質調査業協会連合会関西地質調査業協会、(一社)全国特定法面保護協会近畿地方支部、(独)都市再生機構西日本支社、(一社)日本埋立浚渫協会近畿支部、(一社)日本海上起重技術協会近畿支部、(一社)日本橋梁建設協会、(一社)日本建設機械施工協会関西支部、(一社)日本潜水協会、(公財)日本測量調査技術協会、(一社)日本道路建設業協会関西支部、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会関西支部、(一社)日本機械土工協会、近畿港湾空港建設協会連合会、(一社)近畿建設協会、堺市自治連合協議会、日本防災士会大阪府支部、堺泉北臨海特別防災地区協議会、津波率先避難等協力事業所、和歌山港運協会、大阪港運協会、和歌山県倉庫協会、大阪倉庫協会、(株)信貴造船所、(公社)和歌山県バス協会、(福)和歌山市社会福祉協議会、5日で5000枚の約束。プロジェクト実行委員会(順不同)

<訓練の想定地震規模>

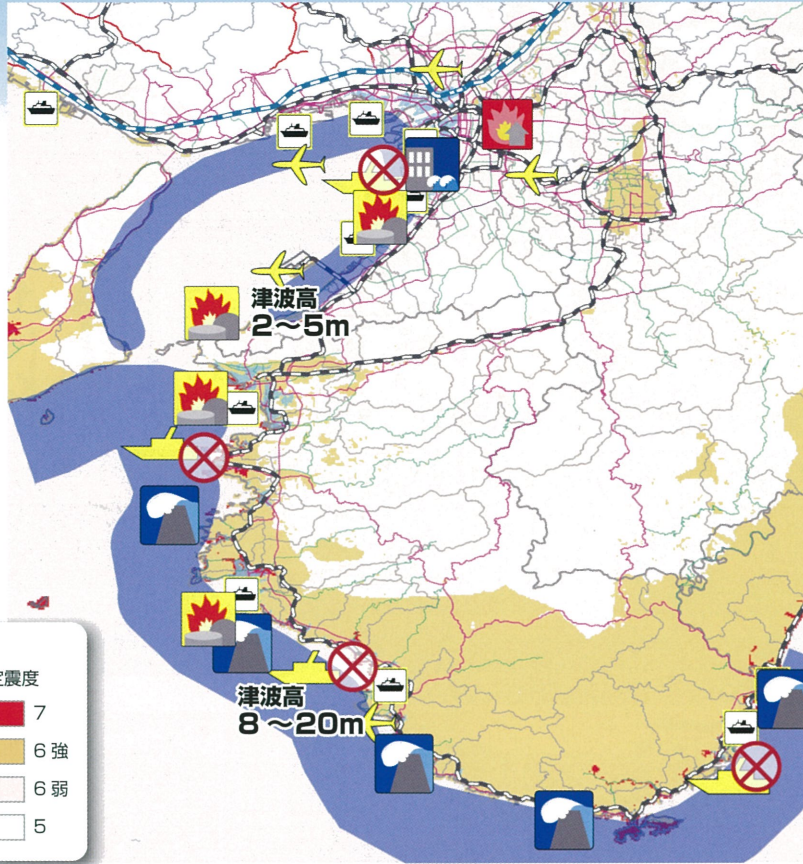
南海トラフ巨大地震(マグニチュード:Mw9.1)



コンビニートにおける
火災/油流出



紀伊半島沿岸部
における津波



大阪平野における
津波



公共交通等における
重大な事故



密集市街地における
家屋倒壊/火災

凡例

	新幹線		想定震度 7
	JR		6 強
	緊急輸送道路1次		6 弱
	緊急輸送道路2次		5
	津波浸水想定域		

訓練のポイント

①南海トラフ巨大地震を見据えた訓練

本年4月に策定した「南海トラフ巨大地震対策計画近畿地方地域対策計画(案)第1版」で想定する5つの深刻な事態に対する災害対応訓練を実施。

- 紀伊半島沿岸部における津波
- 大阪平野における津波
- 密集市街地における家屋倒壊/火災
- 公共交通等における重大な事故
- コンビニートにおける火災/油流出

③広域実働訓練

大規模災害が発生した場合、被災地域の社会的機能が低下するだけでなく、被災者及び被災地域に対する多種多様な支援ニーズが発生する。これらに対応するため、被災地域に対する広域的かつ迅速な支援活動(広域実働)訓練を実施。

- 堺泉北港堺2区期間的広域防災拠点をつるに活用した緊急支援物資輸送
- TEC-FORCE(※)の広域派遣、及び道路啓開・航路啓開・排水実働訓練
- 海上保安庁との連携訓練

※TEC-FORCEとは、大規模な自然災害等に際して被災状況の把握や被災地方自治体の支援を行い、被災地の早期復旧のための技術的支援を迅速に実施することを目的としたものです

②市民、学校関係者参加の実践的訓練

市民、学校関係者、港湾事業者等が参加した避難訓練、及び避難所、災害ボランティアセンターの設置運営訓練を実施。避難所の開設、避難所への畳の搬入等、実践的な訓練を実施。

- 住民避難訓練
- 港湾事業者による避難訓練
- 避難所の設置
- 災害ボランティアセンターの設置

④関係機関等との連携強化訓練

東日本大震災の災害対応で得られた関係機関との連携の重要性を踏まえ、さらに踏み込んだ各防災関係機関との連携訓練を実施。

- 大規模災害被災自治体間における情報伝達等訓練
- 自衛隊との連携訓練

防災展示会場のご紹介

■和歌山会場 9:00~12:00

■大阪会場 9:00~14:00(訓練参加車両 13:00~14:00)

会場では、防災に係る様々な技術を紹介するとともに、体験コーナー等を開設しております



パネルによる技術の紹介



体験コーナーの開設



災害対策機械の展示

お問い合わせ

■国土交通省 近畿地方整備局 ホームページアドレス <http://www.kkr.mlit.go.jp/index.php>

●企画部 防災課 〒540-8586 大阪市中央区大手前1-5-44 合同庁舎1号館 TEL:06-6942-1141

●港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課 〒650-0024 神戸市中央区海岸通29番地 神戸地方合同庁舎 TEL:078-391-3101